

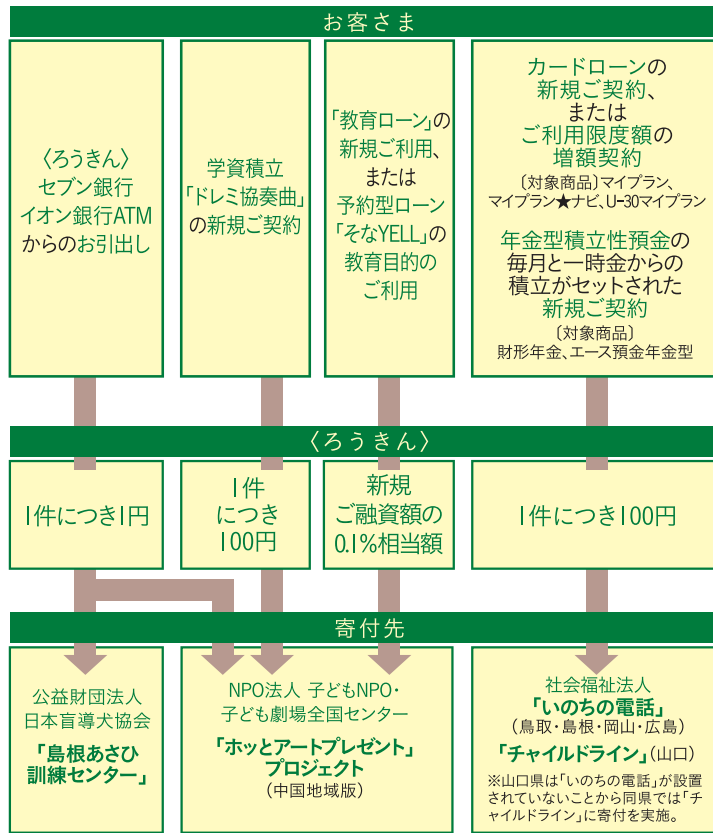
想いをつなぐ〈中国ろうきん〉の社会貢献活動

# 「助け合う気持ちをつなぐ金融機関」 として、これからもみなさまの “想い”をつないでいきます。

〈中国ろうきん〉が2012年度から実施・取組んでいる、  
〈ろうきん〉をご利用いただくことで「社会に貢献できるしくみ」も、今年で3年目を迎えます。  
2013年度に行った社会貢献団体への寄付実績と、2014年度の取組み内容をご紹介します。  
2014年度も引き続き、「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」と定めた  
「ろうきんの理念」の具現化に向けた「福祉金融機関」としての活動を実施してまいります。



## 【2013年度〈ろうきん〉をご利用いただくことで 「社会に貢献できるしくみ」】



2013年度寄付実績

- カードローン・年金型積立性預金の契約にもとづく「寄付」  
2013年4月～2014年3月末までのご利用にもとづき、  
いのちの電話(鳥取・島根・岡山・広島)へ合計1,002,300円、  
チャイルドライン(山口県内3団体)へ合計215,800円を寄付いたしました。
- 教育関連商品の利用実績にもとづく「寄付」  
2013年4月～2014年3月末までのご利用にもとづき、  
子ども劇場全国センターへ2,057,920円を寄付いたしました。
- ATM利用実績にもとづく「寄付」  
2013年4月～2014年3月末までのご利用にもとづき、  
子ども劇場全国センターへ942,080円、  
日本盲導犬協会 島根あさひ訓練センターへ2,501,640円を寄付いたしました。

## 【2013年度 寄付先団体の活動】

もっと多くの視覚障がい者に  
「風を切って歩く喜び」を。

### 公益財団法人 日本盲導犬協会 「島根あさひ訓練センター」

盲導犬の育成・訓練はもちろんのこと、視覚障がいのある方が日常生活をスムーズに送ることができるよう、約1週間のリハビリテーションも行っています。また、法務省の協力のもと、刑務所の受刑者が約10カ月間の育て親(パピーウォーカー)となって、盲導犬をめざす子犬たちを育てる日本初のプロジェクトも進行中。プロジェクトは2014年4月から6期目に入り、実際に受刑者に育てられた犬たちが、現在もセンターで訓練を続けています。



▲明暗のみを区別できる光覚弁の方のため、家具の色にメリハリをつけた宿泊施設▶視覚障がい者にだけ妨げとなる高い位置の物も、避けて誘導できる訓練

■くわしくは→日本盲導犬協会 <http://www.moudouken.net/>  
島根あさひ訓練センター <http://www.moudouken.net/shimane/>

8月22日(木) 〈中国ろうきん〉からの目録贈呈式



寄付金の目録贈呈、日本盲導犬協会の高野様より感謝状を受贈

8月23日(金) 盲導犬新ユニット出発式



4頭の盲導犬とそのユーザーの他、支援者たち約30人が集合

闘病中の子どもたちに「ワクワク」を。

### NPO法人子どもNPO・子ども劇場全国センター 「ホットとアートプレゼント」 プロジェクト(中国地域版)

「入院中の子どもたちに楽しいひとときを」という想いから、プロのアーティストが行う公演活動。子どもたちがクラウン(道化)や人形劇、マジックなど、ワクワク夢中になれる楽しいひとときを体験することで、辛い治療や病気を一瞬でも忘れ、ホッとできる時間を小児病棟全体で共に喜び合ってもらうことを目的に、子どもNPO・子ども劇場全国センターが企画しています。

■くわしくは→<http://hotart-present.jp/>



生まれてはじめての血回しに大興奮  
参加(家族と記念撮影) 人形劇に興味津々

### 2013年度開催実績 〈中国ろうきん〉寄付関連

- 8月20日(火) 鳥根大学医学部附属病院にて開催
- 8月21日(水) 鳥取大学附属病院にて開催
- 8月28日(水) 岡山大学病院にて開催
- 8月29日(木) 広島市立広島市民病院にて開催
- 10月31日(木) 山口大学医学部附属病院にて開催



子ども劇場全国センター代表理事稲垣様への、寄付金目録贈呈の様子

「生きたい」という心の声に耳を傾けて。

### 社会福祉法人「いのちの電話」(鳥取・島根・岡山・広島)

1日24時間365日、電話を通して人々の悩みを聴き、心の支えになるため活動を行うボランティア団体で、主に自殺予防を目的としています。日本自殺予防学会や国際自殺予防学会と連携し、全国51カ所の拠点で約7,000人のボランティア相談員が活動を続けています。

■くわしくは→<http://www.find-j.jp>

### 「チャイルドライン」(山口)

18歳までの子ども専用電話。「ことば」の奥にある「こころ」を受け止めることを目的に「電話でつなぐこころの居場所」として、友だち関係、いじめ、虐待、性の悩み、あるいは話し相手として、子どもに寄り添います。

■くわしくは→<http://www.childline.or.jp>



相談員は、1日平均約60件の相談を受ける

### いのちの電話(広島)

相談者の「死にたい」ということばの奥に隠れた、「生きたい」という想いを引出すため、日々尽力しています。しかし、かかってきた電話のうち、つながっているのはわずか約6%。電話回線・相談員を増やすことが課題となっています。

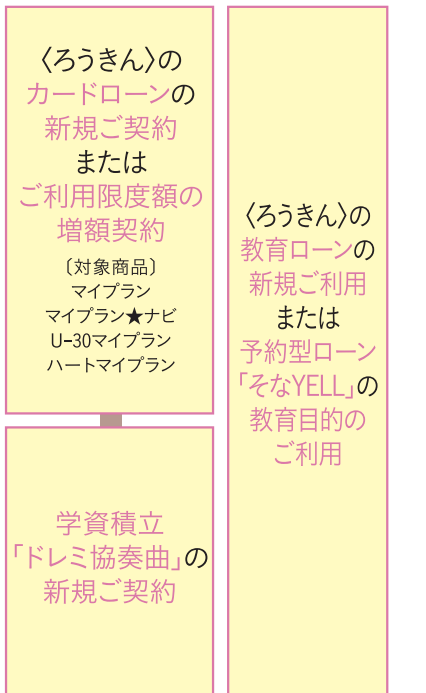
## 2014年度も引き続き 「福祉金融機関」として 社会に貢献します。

〈ろうきん〉の教育関連商品のご利用と  
カードローンご契約が、  
「仲間の希望」につながります。

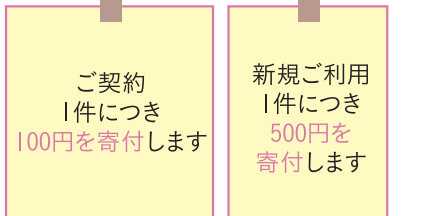
## 【2014年度 〈ろうきん〉をご利用いただくことで 「社会に貢献できるしくみ」】

2014年4月1日から2015年3月31日までのご契約やご利用が対象となります。原則として3カ月に1度、〈ろうきん〉が当該商品のご利用・実績にもとづく寄付金をまとめ、該当の「社会貢献団体」に寄付いたします。いずれも、お客さまのご負担なく社会貢献につながる取組みです。ご支援とご協力をお願いいたします。

### お客さま



### 〈ろうきん〉



### 寄付先

